KAWADA technologies

川田テクノロジーズ株式会社(3443)
2020年3月期 第2四半期
決算説明会

2019年 11月29日

2020年3月期 第2四半期 業績

20/3期第2四半期の業績（サマリー）

（百万円）	前第2四半期 実績	当第2四半期 実績	当第2四半期 前期比
売上高	55,542	61,007	+ 9.8%
売上原価	49,907	55,330	+10.9%
売上総利益	5,634	5,677	+ 0.8%
販管費	4,119	4,950	+20.2%
営業利益	1,515	726	△52.0%
経常利益	2,980	1,949	△34.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,349	1,705	△27.4%

- 増収減益
- 売上高は
  ２年連続で
  過去最高を更新

売上高と営業利益（セグメント別）

（百万円）		前第2四半期	当第2四半期	
セグメント		実　績	実　績	前期比
売上高	鉄　構	27,241	31,977	+ 17.4%
	土　木	15,533	15,332	△ 1.3%
	建　築	8,013	9,893	+23.5%
	その他	5,718	5,838	+ 2.1%
営業利益	鉄　構	1,710	2,170	+26.9%
	土　木	277	△ 800	-
	建　築	544	566	+ 4.1%
	その他	83	8	△ 90.3%

※セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載してあります。

■鉄構セグメント

高水準な繰越高による増収
鉄骨事業における
設計変更獲得による増益

■土木セグメント

工事の大型化により減収
原価先行による減益

■建築セグメント

高水準な繰越高により増収

受注実績（セグメント別）

	（百万円）	前第2四半期	当第2四半期	前期比
受注実績	鉄　構	25,672	12,976	△49.5%
	土　木	18,904	16,534	△12.5%
	建　築	13,623	4,614	△66.1%
	その他	6,295	6,422	+ 2.0%
	合　計	64,496	40,548	△37.1%

※セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載してあります。

■ **鉄構セグメント**

橋梁事業における
発注量の大幅な減少

■ **建築セグメント**

ターゲットが
第3四半期以降に

2020年3月期の見込

20/3期の見込

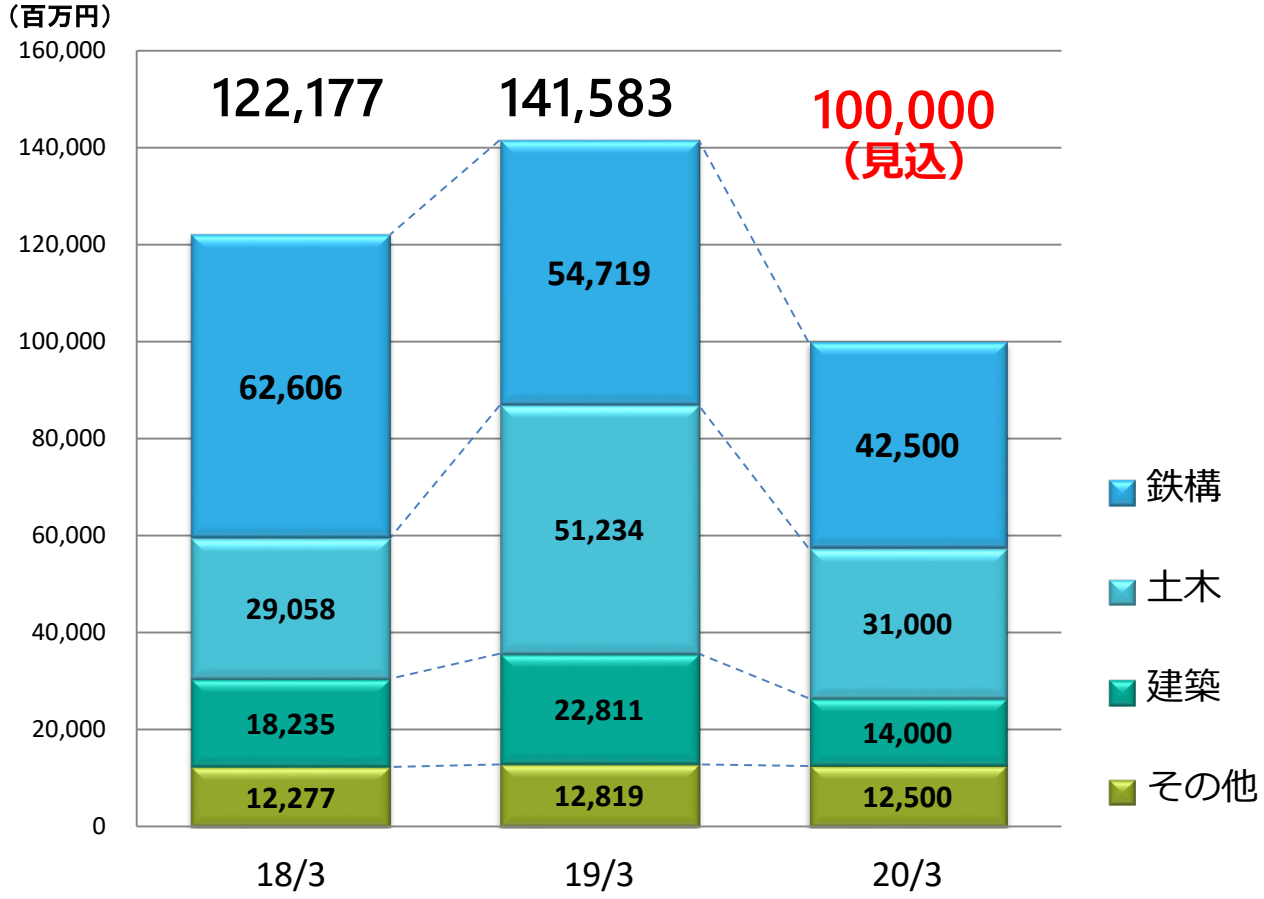
（百万円）	20/3期	
	見　込	前期比
受　注　高	100,000	△29.4%
売　上　高	120,000	+1.4%
売上原価	106,000	+2.1%
売上総利益	14,000	△3.8%
販　管　費	9,200	+8.4%
営業利益	4,800	△20.9%
経常利益	5,800	△32.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,300	△29.1%

■受注高は
高水準な繰越高により抑制

■売上高は
高水準な繰越高を受けるも微増

■損益面は
採算性の低下
販管費の増加
などにより減益

受注高の推移（セグメント別）



※セグメント間の取引については、相殺消去しておりません。

■ **鉄構セグメント**

鉄骨事業では増加
橋梁事業では減少
全体では減少

■ **土木セグメント**

高水準な繰越高により抑制

■ **建築セグメント**

発注時期の遅れにより減少

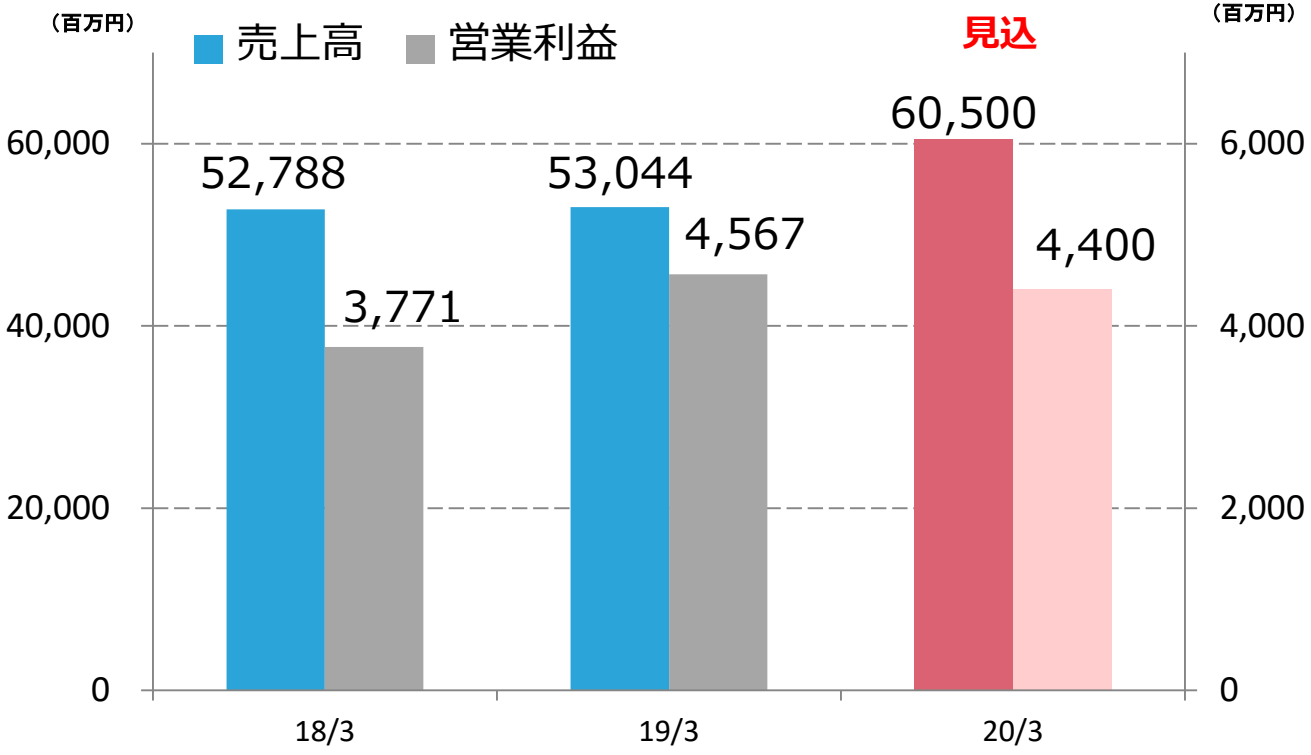
売上高と営業利益（セグメント別）

（百万円）		20/3期初	20/3期第2四半期		
セグメント		当初見込	修正見込	増減額	増減率
売上高	鉄　構	55,000	60,500	+5,500	+10.0%
	土　木	31,500	31,500	－	－
	建　築	23,000	18,500	△4,500	△19.6%
	その他	12,500	11,500	△1,000	△ 8.0%
営業利益	鉄　構	3,800	4,400	+600	+15.8%
	土　木	1,600	1,600	－	－
	建　築	1,200	1,000	△200	△16.7%
	その他	600	200	△400	△66.7%

※セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載してあります。

売上高と営業利益（鉄構セグメント）

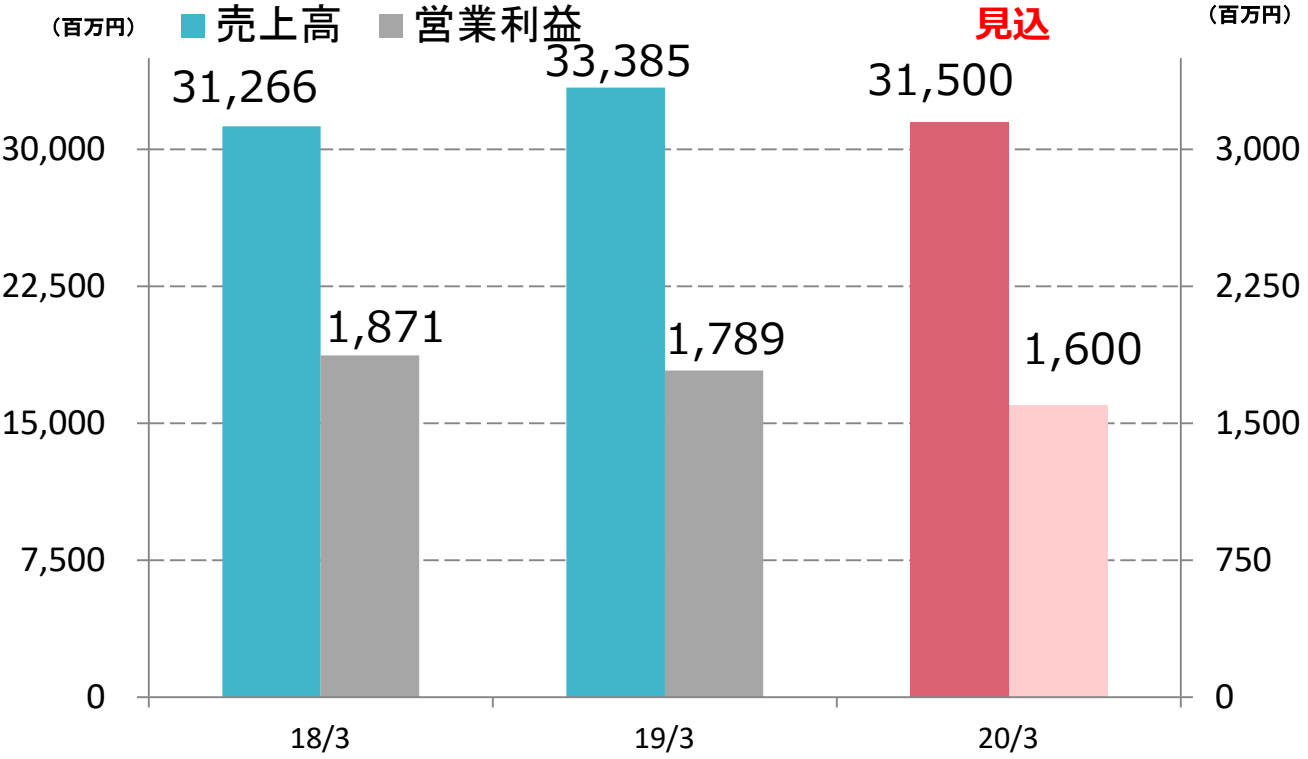
20/3期の見込　売上高　605億円
営業利益　44億円



- 橋梁事業における高水準な繰越高により増収
- 橋梁事業における利益率の低下により減益

売上高と営業利益（土木セグメント）

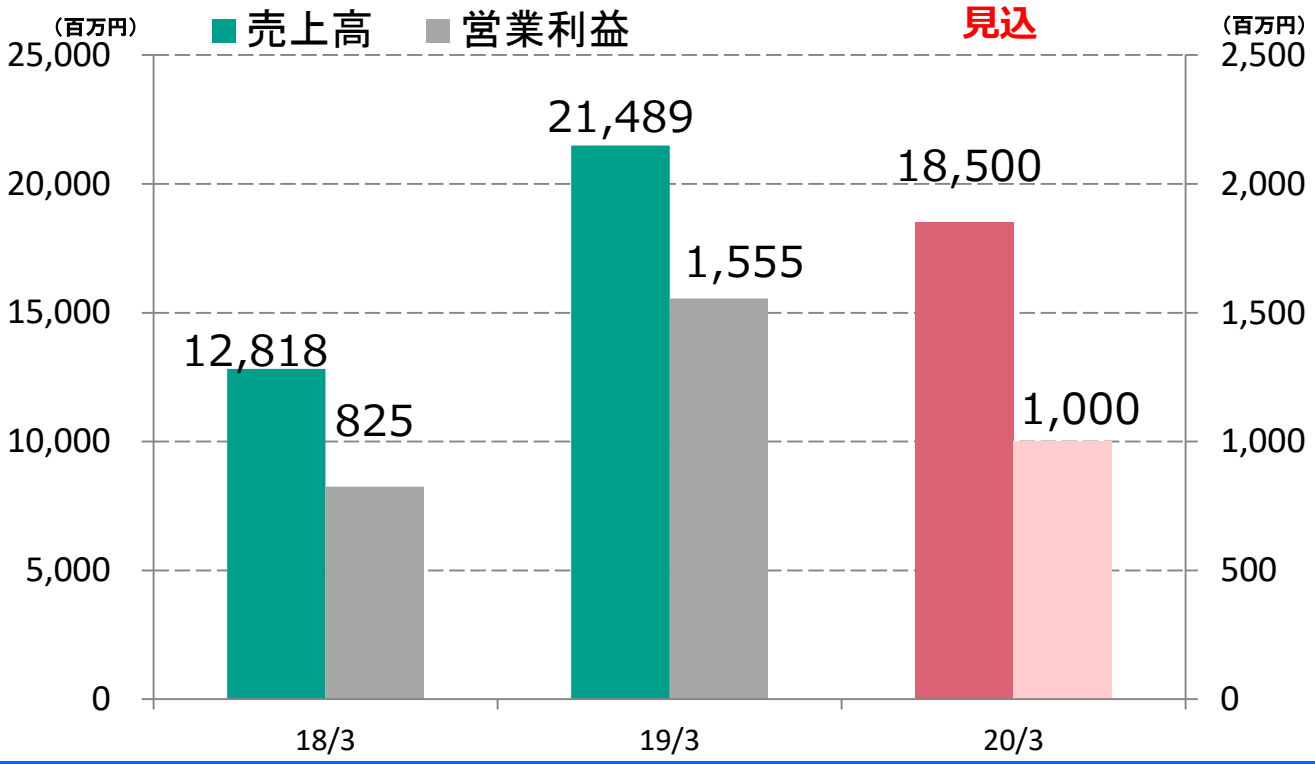
20/3期の見込　売上高　315億円
営業利益　16億円



- 工事の大型化に伴い減収
- 減収に伴い減益

売上高と営業利益（建築セグメント）

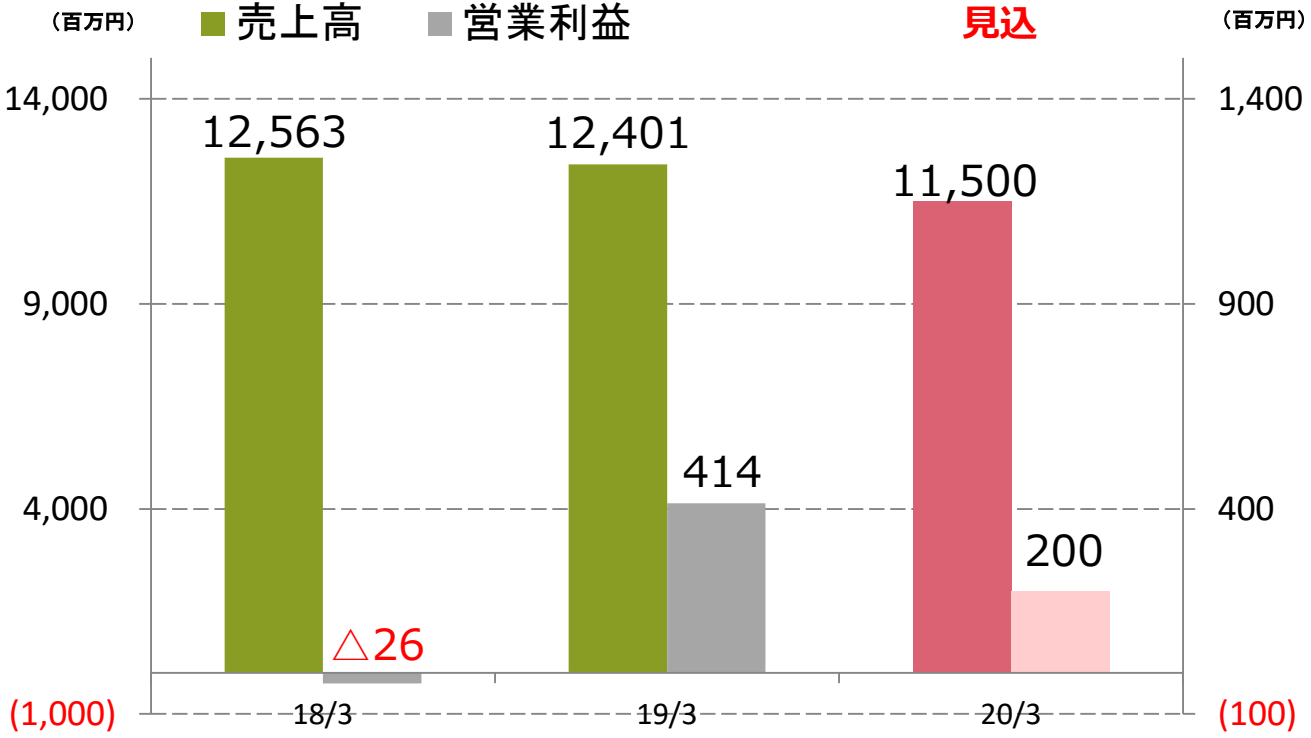
20/3期の見込　売上高　185億円
営業利益　10億円



- 当期受注高の減少により減収
- 高採算案件の減少により減益

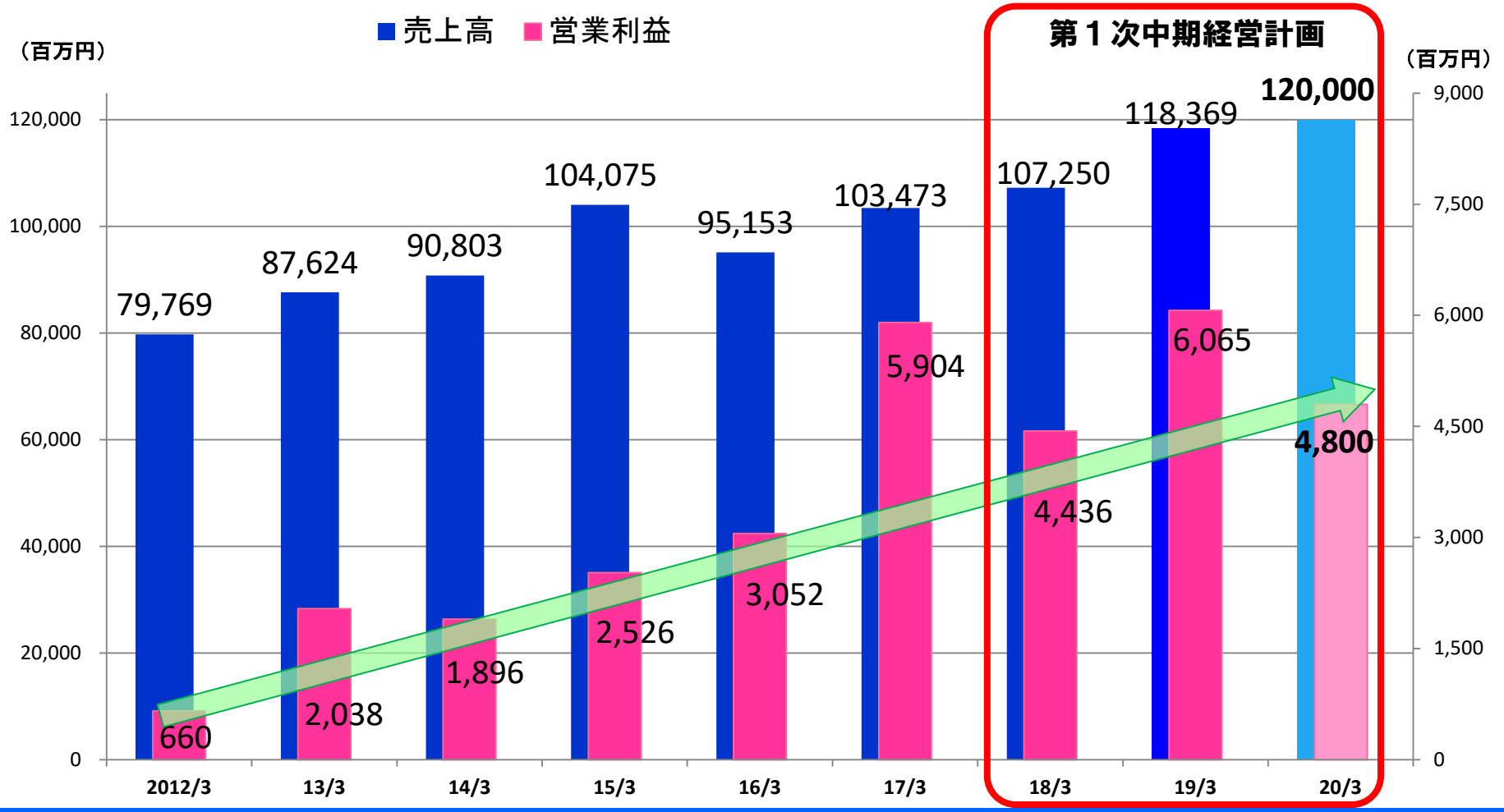
売上高と営業利益（その他）

20/3期の見込　売上高　115億円
営業利益　2億円



■航空事業における減収・減益

売上高と営業利益の推移



本資料に記載される業界、市場動向または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性について保証するものではありません。

また、本資料に記載される当社グループの計画、見積、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、経済情勢、業界の市場動向、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

～お問合せ先～
広報室　koho.kti@kawada.jp